

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう!

# 反戦同盟 新たな戦闘宣言!

## 二期工事粉砕 ジェット増送阻止を掲げ 10・21三里塚・反戦闘争へ

九月一六日、三里塚・芝山連合空港反対同盟は、「話し合い」路線をキッパリと拒否し、二期工事阻止・空港実力廃港まで闘いぬく新たな闘争宣言を発した。今日の三里塚闘争は、一四年間の実力闘争の勝利の積み重ねの上にある。危機にかられた敵空港公団・国家権力の策謀の本心が「話し合い」による「反対同盟解体・二期着工」にあり、結論が農地取り上げ・農民追い出しにあることを鮮明に突き出している。このような攻撃に屈するようでは、われわれに勝利と未来はありえない。八〇年代、国家権力の暴虐との闘いに労働者・農民が勝利し、生きぬく道は、三里塚闘争の勝利とともにある。9・16集会の示した勝利の方向をがっちりとかみ、反対同盟の闘争宣言をしっかりと受けとめ10・21三里塚・反戦闘争を起点とする闘いに全力で決起しよう。

### ペテンと暴力が公団の常套手段

9・16集会は、政府・公団のペテンのくろもを真正面から叩きつぶした。この一四年間、敵権力・公団は何をやってきたか。農民を人間と思わず、平気でふみにじり、叩き出し、土地を強奪してきた彼ら。あの大本よねばあちゃんが「オラのせんそうだ」敵公団に勝つためには「死んでもいい」と言って強制代執行に立ち向かったとき、「代執行は中止する」とウソの通告をして、数時間後、大本よねばあちゃんの家を急襲し、ブルで押しつぶせばあちゃんをひきずり出し、土地を奪ったあの暴挙! この一四年間の数々の暴力と破壊を誰がわすれる事ができるというのか! どんなペテンも三里塚農民をだませはしなかった。

反対同盟は風車・畑地かんがい軸とする闘う農業を、二期工事の前に立ちはだかる闘いの拠点として確立し、あくまで実力闘争の旗をかかげぬいて連続した闘いに決起することを宣言したのである。

### 労農連帯を一層強め連続した実力闘争へ! ―北原事務局長が鮮明な基調提起―

演壇の正面には次の十本のスローガンが掲げられた。

- 敵の対話攻撃を粉砕し、反対同盟は総力をあげて闘うぞ。
- 用地内農民先頭に、全国の労働者・学生と共に二期工事を粉砕するぞ。
- 飛行を阻止し、三里塚空港を粉砕するぞ。
- 木の根かんがい用水を守り、第二第三の闘う農業をつくりあげるぞ。
- 燃料増送拒否、備蓄ゼロに向けて闘う動労千葉と連帯して闘うぞ。

- 騒音地獄から空港を叩きだすぞ。
- パイプライン粉砕、沿線住民と共に闘うぞ。
- 三里塚裁判闘争勝利、獄中同志奪還、有罪判決弾効。
- 労農人民連帯、あらゆる差別抑圧を打ち砕くぞ。
- 三里塚闘争に敵対する革マル派を許さないぞ。

以上のスローガンにもとづき、北原事務局長より二期工事粉砕の鮮明な基調と方針が提起され、集会参加者は今後の闘いへの確信を深め、決意を打ち固めたのである。

### 10・21三里塚・反戦闘争に全力で決起しよう

われわれは、反対同盟の闘いに学びつつ今日まで闘い、強くなってきた。今日、二期着工攻撃と機を同じくして「国鉄三五万人体制」攻撃がかけられている。われわれ国鉄労働者が三里塚農民と固く連帯して政府・公団・運輸省と真向から対決し闘うならば、八〇年代をきりひらく偉大な勝利をかちとることは必ずできる。そうであるが故にわれわれは「反対同盟と一線を画す」「貨物を安定輸送する」と三里塚闘争に敵対し反合闘争もなげすていく輩を決して許すことはできない。自らは闘わず、闘う者をねたんで敵対・解体しようとする潜入革マル分子島田らの卑劣分子を許しておく中に真の団結と三里塚・ジェット闘争の勝利はあり得ない。

われわれは、これを徹底的に追及すると共に卑劣分子が最も恐れ打撃を受ける「労農の連帯した闘い」をガッチリと打ちぬき、一步一步勝利へと前進して行かなければならない。

- 二期工事粉砕・ジェット増送阻止をかかげる10・21三里塚・反戦闘争はその決定的な突破口である。
- 労農連帯の本領を発揮するずっしりとした手応えのある闘いで、10・21を闘いぬこう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ!